

[2・10・2] 防音シート

※再リリース品

防音シートは、芯材に高強力ユニチカエステルを使用。表面には特殊防炎加工を施し、高い遮音効果を計ると共に、耐久性・安全性もバツグンの防音シートです。

遮音効果が優れている

残響室法で測定した結果は500～1000ヘルツの周波数帯域で約23ホンの効果があります。これは理想的な場合ですが、普通ビル解体現場に使用する場合、音の回折等が入って来ますが、平均14ホン程度の遮音性が得られています。

共鳴が起こりにくい

この材料の持つ粘弾性が防振効果を高め、共鳴を防ぎます。

取付け・取り外しが簡単です

従来使用されている工事現場のビテイ枠にも簡単に取付けが可能です。

隙間のない構造になっています

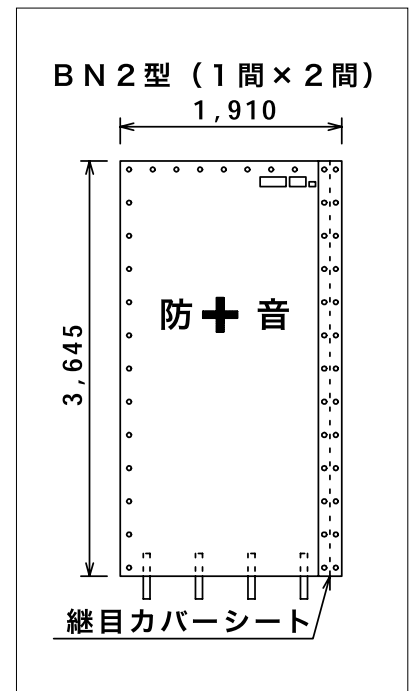
防音の決め手は隙間を如何に防ぐかにかかっています。この防音シートは特殊オーバーラップ用防気布を使用しており、パイプ・足場等の継ぎ目は、この防気布でワンタッチでふさげます。

耐久性が抜群です

芯材に高強力基布を使用しており、材料も対光候性の優れたものを選んでおります。従って高所でも充分風圧に耐え、破れにくく、反復使用が可能です。

燃焼の危険性がない

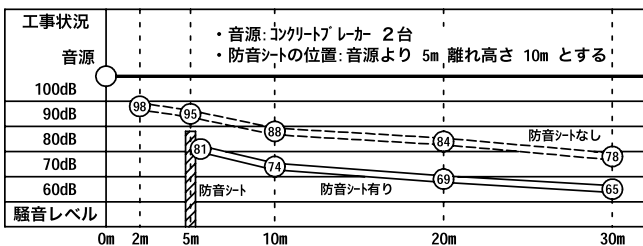
特殊防炎加工を施してあり、自己消化性があります。



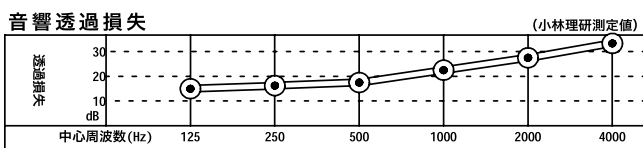
遮音効果

周波数125～4,000Hzで15～33dBの透過損失。軽量ながら大きな遮音効果は、繰り返し使っても低下することはありません。

●ビル解体工事に於ける実際使用例

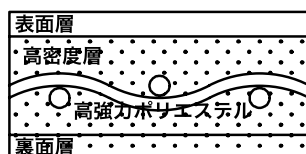


音響透過損失



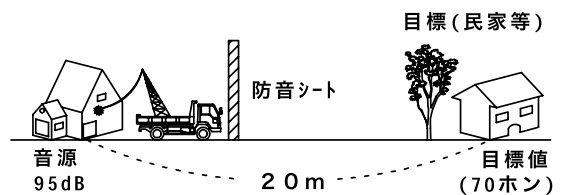
共鳴を押さえる原反構造

防音シートは、振動が起こりにくく、共鳴を防ぎます。



防音設計の方法

現場の防音対策は間違っていないか。防音シートの減音効果は14dB。次の例を参考にもう一度ご検討ください。



《計算法》

- ・距離減衰効果 $0.7\text{dB/m} \times 20\text{m} = 14\text{dB}$
- ・防音シートの減音効果 14dB
- 小計 28dB

$$95\text{dB} - 28\text{dB} = 67\text{dB} < 70\text{dB} \text{ (目標値)}$$

すなわち目標を達成出来る。

※距離減衰効果は0.7dB/m (経験値)

防音シートの減音効果はmdBとして計算してください。但し、樹木等の遮蔽物がある場合には、防音効果は高くなります。目標値に達しない場合は防音シートの二重使用、防音壁の高さを増すこと、音源上部の遮蔽をご検討下さい。尚、防音シートは音源近くに設置するほど効果的です。